

10代で出産した女性を支援するためのセミナー



講師：首都大学東京

教授

安達久美子先生

(詳細は裏面)

日時 平成30年7月8日

場所 アイーナ7階 アイーナキャンパス学習室1
岩手県盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号・TEL 019-606-1717

時間 12:30~15:30 (受付開始 12:00~)
(昼食は各自お済ませの上ご参加ください)

受講料 会員1,500円 非会員 3,000円

申込期限 6月29日(金) (定員40名)

対象者

助産師、保健師、看護師、養護教諭、若年母の支援に携わっている方

お申し込み方法

FAXでお申し込みください

FAX: 019-681-4103

*お名前、ご所属、職種、連絡先をご記入の上お申し込み下さい。

主催 一般社団法人

岩手県助産師会

TEL: 019-681-4103

教育委員: 遊田

講師紹介

首都大学東京 健康福祉学部看護学科
教授 安達久美子氏（博士 保健学科）

紹介

先生は、妊婦が幼く、保健指導が想定通りに伝わらない事例を目の当たりにしたことをきっかけに、10代の母への支援について、長年研究をされています。

妊娠すると周囲は「母への支援」を始めますが、本来は、10代は少しずつ社会性を身につけていく時期であり、いきなり「母」に頭を切りかえることができません。支援者と本人との間に溝ができないようにしていきたいとの思いから、支援者養成講座を開催されています。

今回は、長年の研究から見えてきた、若年母の特徴や、若年母を理解するための方法を教えていただきます。

★研修内容★

若年母の
特徴と課題

若年母が
支援者に
望んでいる事

支援のポイントと
コミュニケーション
ツール

研修会は、午後0時30分からの開始です。

昼食は各自お済ませの上、ご参加ください（受付午後0時から）

申し込み FAX番号 019-681-4103